

所得控除の種類と計算方法

※控除・年齢の要件は12月31日（前年中に配偶者・親族が死亡した場合は、その時点）の現況で判定します。

所得控除の種類	概要・計算方法		
雑 損 控 除	<p>前年中に災害や盗難、横領により住宅や家財などに損害を受けたとき。</p> <p>①(損失の金額－保険等の補てん額)－(総所得金額等の合計×10%)</p> <p>②(損失の金額－保険等の補てん額)のうち災害関連支出の金額－5万円</p> <p>①、②のうちいずれか多い方の金額＝控除額</p>		
医 療 費 控 除	<p>下記(1),(2)どちらか一方のみ適用可能</p> <p>(1)従来の医療費控除</p> <p>支払った医療費－保険等の補てん額－ (総所得金額等の合計×5%と10万円のいずれか少ない方の金額)</p> <p>※限度額 200万円</p> <p>(2)セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)</p> <p>対象医薬品の購入額－保険等の補てん額－12,000円</p> <p>※限度額 88,000円</p>		
社 会 保 険 料 控 除	<p>支払額＝控除額</p> <p>※年金から引き落としされている国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料は、引き落としされている本人の控除になります。</p>		
小 規 模 企 業 共 済 等 掛 金 控 除	<p>支払額＝控除額</p>		
生 命 保 険 料 控 除	<p>平成23年12月31日以前に締結した契約(旧契約)と平成24年1月1日以後に締結した契約(新契約)があります。下表により控除額が計算できます。</p>		
	保険料の区分	支払った保険料の合計金額	生命保険料控除額
	(1)新契約 ・一般生命 ・個人年金 ・介護医療	1円～12,000円	支払った保険料の全額
		12,001円～32,000円	(支払った保険料の合計額)×1/2+6,000円
		32,001円～56,000円	(支払った保険料の合計額)×1/4+14,000円
		56,001円～	28,000円
	(2)旧契約 ・一般生命 ・個人年金	1円～15,000円	支払った保険料の全額
		15,001円～40,000円	(支払った保険料の合計額)×1/2+7,500円
		40,001円～70,000円	(支払った保険料の合計額)×1/4+17,500円
		70,001円～	35,000円
	<p>※新契約のみもしくは新旧両契約を合計して申告する場合の限度額は28,000円、旧契約のみの限度額は35,000円です。</p> <p>※控除額は、「一般生命保険料」、「個人年金保険料」及び「介護医療保険料」それぞれについて算出し合計した金額になりますが、全体の最高限度額は70,000円です。</p>		
地 震 保 険 料 控 除	<p>地震保険料と旧長期損害保険料の両方もしくはどちらか一方を含んだ契約が複数ある場合は、控除額が有利な組合せの契約を選択できます(最高控除額25,000円)。ただし、両方を含んだ契約については、どちらか一方の支払保険料しか選択できません。下表により控除額が計算できます。</p>		
	保険料の区分	支払った保険料の合計金額	地震保険料控除額
	(1)地震保険料	1円～50,000円	(支払った保険料の合計額)×1/2
		50,001円～	25,000円
	(2)旧長期損害保険料	1円～5,000円	支払った保険料の全額
		5,001円～15,000円	(支払った保険料の合計額)×1/2+2,500円
		15,001円～	10,000円

所得控除の種類		概要・計算方法				
寡 婦 と り 親 除	配偶者と死別・離婚した後再婚していない、未婚であるもしくは配偶者の生死が不明の場合で下記に該当するとき					
	区分	条件		控除額		
	寡婦控除 (女性)	死別・生死不明	合計所得が500万円以下である	26万円		
		離婚	合計所得が500万円以下であり、 子以外の扶養親族がいる			
	ひとり親控除	死別・生死不明	合計所得が500万円以下であり、 子を扶養している＊	30万円		
		離婚				
未婚						
＊住民票の続柄に「夫(未届)・妻(未届)」と記載されている場合は対象外 ※子は、生計を一にする前年中の総所得金額等が58万円以下(他の人の同一生計配偶者や扶養親族となっている人を除く。)						
勤 労 学 生 控 除		大学や高校の学生や生徒で、前年中の合計所得金額が85万円以下であり、自己の勤労による事業所得、給与所得、退職所得、又は雑所得以外の所得が10万円以下のとき 控除額 26万円 ※申告時には、学校や法人から交付される証明書(学生証など)の提示をお願いします。				
障 害 者 控 除		本人又は同一生計配偶者及び扶養親族が障害者であるとき。				
		対象者	区分	控除額		
		本人	障害者	26万円		
			特別障害者	30万円		
		同一生計配偶者 又は 扶養親族	障害者	26万円		
			特別障害者	30万円		
			同居特別障害者	53万円		
		手帳の種類	特別障害	普通障害		
		身体	1～2級	3～6級		
		精神	1級	2～3級		
療育・愛護	A1～A3 A重～A中 1～2度	B1～B2 B中～B軽 3～4度				
※申告時には、障害者手帳又は証明書の提示(添付)をお願いします。						
配 偶 者 (特 別) 控 除		【配偶者控除】 前年中の合計所得金額が1,000万円以下で、生計を一にする配偶者の前年中の合計所得金額が58万円以下のとき(他の者の扶養親族、青色事業専従者及び白色事業専従者を除きます。)。 【配偶者特別控除】 前年中の合計所得金額が1,000万円以下で、生計を一にする配偶者の前年中の合計所得金額が58万円を超え133万円以下のとき(青色事業専従者及び白色事業専従者を除きます。)、段階的に控除が受けられます。 【控除額】				
		配偶者の合計所得金額		納税義務者の合計所得金額		
				900万円以下	900万円超 950万円以下	950万円超1,000 万円以下
		配 偶 者 控 除	58万円以下※1	33万円	22万円	11万円
			58万円以下※2	38万円	26万円	13万円
		配 偶 者 特 別 控 除	58万円超95万円以下	33万円	22万円	11万円
			95万円超100万円以下	33万円	22万円	11万円
			100万円超105万円以下	31万円	21万円	11万円
			105万円超110万円以下	26万円	18万円	9万円
			110万円超115万円以下	21万円	14万円	7万円
			115万円超120万円以下	16万円	11万円	6万円
			120万円超125万円以下	11万円	8万円	4万円
			125万円超130万円以下	6万円	4万円	2万円
			130万円超133万円以下	3万円	2万円	1万円
		133万円超	0円	0円	0円	
		※1 配偶者の年齢70歳未満 ※2 配偶者の年齢70歳以上(老人控除対象配偶者)				

所得控除の種類		概要・計算方法	
扶 養 控 除	生計を一にする親族の前年中の合計所得金額が58万円以下のとき(他の者の扶養親族、青色事業専従者及び白色事業専従者を除きます。)		
	区分	年齢	控除額
	一般の扶養親族	16歳～18歳	33万円
		23歳～70歳未満	
	特定扶養親族	19歳～22歳	45万円
	老人扶養親族	70歳以上	38万円
	同居老親等扶養親族＊	70歳以上	45万円
	年少扶養親族	16歳未満	なし
＊同居老親等扶養親族…本人又は配偶者の直系尊属で同居している人			
※国外に居住する親族の申告をする場合は、親族関係書類及び送金関係書類が必要になります。			
特 定 親 族 特 別 控 除	生計を一にする19歳～22歳の親族の前年中の合計所得金額が58万円を超え123万円以下のとき(青色事業専従者及び白色事業専従者を除きます。)、段階的に控除が受けられます。		
	【控除額】		
	親族の合計所得金額 (給与収入のみの場合)	親族の給与収入額	控除額
	58万円 超 95万円以下	123万円 超160万円以下	45万円
	95万円 超100万円以下	160万円 超165万円以下	41万円
	100万円 超105万円以下	165万円 超170万円以下	31万円
	105万円 超110万円以下	170万円 超175万円以下	21万円
	110万円 超115万円以下	175万円 超180万円以下	11万円
	115万円 超120万円以下	180万円 超185万円以下	6万円
120万円 超123万円以下	185万円 超188万円以下	3万円	
基 礎 控 除	納税義務者の合計所得金額に応じて適用される控除		
	合計所得金額	控除額	
	2,400万円以下	43万円	
	2,400万円超2,450万円以下	29万円	
	2,450万円超2,500万円以下	15万円	
	2,500万円超	適用なし	

税 額 控 除 の 種 類 と 計 算 方 法

※税額控除とは、算出された税額から差し引かれる金額のことを言います。

税額控除の種類		概要・計算方法			
調整控除	納税義務者本人の合計所得金額が2,500万円以下の場合、下記の区分に応じた金額				
	○合計所得金額が200万円以下の場合				
	次の①と②のいずれか少ない方の金額の5%（市民税3%、県民税2%）に相当する金額				
	①下表の控除の種類欄に掲げる控除適用がある場合においては、同表金額欄に掲げる金額を合算した金額				
	②合計課税所得金額				
	○合計所得金額が200万円超の場合				
	①の金額から②に金額を控除した金額（5万円を下回る場合は5万円）の5%（市民税3%、県民税2%に相当する金額）				
	①下表の控除の種類欄に掲げる控除適用がある場合においては、同表金額欄に掲げる金額を合算した金額				
	②合計課税所得金額から200万円を控除した金額				
	【人的控除額の差】				
控除の種類		金額			
基礎控除		5万円			
障害者 控除	普通	1万円			
	特別	10万円			
	同居特障	22万円			
寡婦控除		1万円			
ひとり親 控除	父	1万円			
	母	5万円			
勤労学生控除		1万円			
控除の種類		金額			
納税義務者本人の 合計所得金額		900万円 以下	900万円超 950万円 以下	950万円超 1,000万円 以下	
配偶者 控除	一般	5万円	4万円	2万円	
	老人	10万円	6万円	3万円	
扶養 控除	一般	5万円	老人	10万円	
	特定	18万円	同居老親等	13万円	

税額控除の種類		概要・計算方法					
配当控除	総所得金額の中に対象となる配当所得がある場合には、算出所得割額から控除されます。						
	種 類	課税所得金額	1,000万円以下の部分		1,000万円超の部分		
			市民税	県民税	市民税	県民税	
		利益の配当等	1.6%	1.2%	0.8%	0.6%	
		外貨建等以外の証券投資信託	0.8%	0.6%	0.4%	0.3%	
	外貨建等証券投資信託	0.4%	0.3%	0.2%	0.15%		
住 宅 借 入 金 等 特 別 控 除 額	前年分の所得税において住宅借入金等特別控除を受けており、所得税額から住宅借入金等特別控除額が控除しきれない場合は市民税・県民税から控除されます。						
	前年分の所得税における住宅借入金等特別控除額	－	住 宅 借 入 金 等 特 別 控 除 前 の 前年分の所得税額	=	住宅借入金等特別控除額	市民税 3/5	県民税 2/5
	ただし、控除額は、平成26年4月から令和3年12月までの入居で特定取得又は特別特定取得に該当する場合（令和4年中の入居で一定期間のうちに契約したものも含む）は、前年分の所得税の課税総所得金額等の7%（最高136,500円）を限度とし、それ以外の場合は5%（最高97,500円）を限度とします。						
寄 附 金 税 額 控 除	次に掲げる寄附金を支出した場合、住民税から金額の一部を控除することができます。 （ア）都道府県・市町村・特別区に対する寄附金（ふるさと納税等） （イ）群馬県共同募金会又は日本赤十字社群馬県支部に対する寄附金 （ウ）群馬県又は前橋市の条例で定められたもの ※群馬県条例のみに定められている場合、県民税のみ控除対象						
	【計算方法】 ・（ア）の場合は、下記の①+② で算出する。 ※ワンストップ特例制度を適用する場合は、①+②+③で算出する ・（イ）、（ウ）の場合は、①により算出する						
	① 基本控除額 （寄附金額-2,000円） × 10%（群馬県条例のみ該当の寄附は4%） ※寄附金額は総所得金額等の30%が上限						
	② 特例控除額 （（ア）の寄附金額-2,000円） × 特例控除割合 ※②は市民税・県民税所得割額の20%が上限						
	③ 申告特例分の控除額（ワンストップ特例） ②で求めた特例控除額 × 申告特例加算割合						
	課税総所得金額-人的控除差調整額		所得税限界税率 （復興所得税を含む）	特例控除 割合	申告特例 加算割合		
	0円以上195万円以下		5.105%	84.895%	5.105/84.895		
	195万円超330万円以下		10.21%	79.79%	10.21/79.79		
	330万円超695万円以下		20.42%	69.58%	20.42/69.58		
	695万円超900万円以下		23.483%	66.517%	23.483/66.517		
900万円超1,800万円以下		33.693%	56.307%	33.693/56.307			
1,800万円超4,000万円以下		40.84%	49.16%				
4,000万円超		45.945%	44.055%				
配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除	前年において、道府県民税配当割又は道府県民税譲渡割を特別徴収された場合において、これらに関する事項を記載して確定申告をしたときは、その配当割額又は譲渡割額を市町村民税・道府県民税の所得割から控除します。						
	市民税	3/5	県民税	2/5			